



このマニュアルについて

ここでは、『Cisco ASA シリーズ CLI コンフィギュレーション ガイド』の概要を示します。次の項目について説明します。

- 「マニュアルの目的」(P.lix)
- 「対象読者」(P.lix)
- 「関連資料」(P.lx)
- 「表記法」(P.lx)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」(P.lxi)

マニュアルの目的

このマニュアルは、コマンドライン インターフェイスを使用して ASA を設定する際に役立ちます。このマニュアルは、すべての機能を網羅しているわけではなく、ごく一般的なコンフィギュレーションの事例を紹介しています。

ASA の設定とモニタは、ASDM (Web ベースの GUI アプリケーション) を使用して行うこともできます。ASDM では、コンフィギュレーション ウィザードを使用して、いくつかの一般的なコンフィギュレーションを設定できます。また、あまり一般的ではない事例には、オンラインのヘルプが用意されています。

このマニュアルは、Cisco ASA シリーズに適用されます。このマニュアルを通じて、「ASA」という語は、特に指定がなければ、一般的にサポートされているモデルに適用されます。

対象読者

このマニュアルは、次の作業を担当するネットワーク管理者を対象としています。

- ネットワーク セキュリティの管理
- ファイアウォールと ASA のインストールおよび設定
- VPN の設定
- 侵入検知ソフトウェアの設定

関連資料

詳細については、<http://www.cisco.com/en/US/docs/security/asa/roadmap/asaroadmap.html> の『*Navigating the Cisco ASA Series Documentation*』を参照してください。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	用途
太字フォント	コマンド、キーワード、およびユーザが入力したテキストは、 太字 フォントで示しています。
イタリック体フォント	ドキュメント名、新規用語または強調する用語、値を指定するための引数は、 <i>イタリック体</i> フォントで示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずいずれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。 string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
courier フォント	システムが表示するターミナルセッションおよび情報は、 <i>courier</i> フォントで示しています。
太字の <i>courier</i> フォント	コマンド、キーワード、およびユーザが入力したテキストは、 太字の <i>courier</i> フォントで示しています。
イタリック体の <i>courier</i> フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体の <i>courier</i></i> フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システムプロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注)

「*注釈*」です。



ヒント

「*問題解決に役立つ情報*」です。



注意

「*要注意*」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

